



まちの話題



～南九州市はばたけ教育活動奨励金～

下窪 咲太郎さん 桐木平 希さん 太鼓 愛來さんに授与



下窪 咲太郎さん（中央）



桐木平 希さん（左から2番目）



太鼓 愛來さん（左から2番目）

3月27・29日の両日、市長室で「南九州市はばたけ教育活動奨励金」の授与式が行われました。

これは、学校教育、社会教育、文化活動における全国大会などでの受賞や、県大会などで最上位の受賞をした個人または団体に対して奨励金を授与するもので、今年は3人に授与されました。

3人とも、市長室に入室した直後は、緊張した表情でしたが、市長からお祝いの言葉をかけてもらって、笑みを浮かべ、改めて受賞の喜びを実感したようです。3人は「新しい学年になっても、勉強や運動をがんばって、また市長室に来ることができるようにがんばりたい」と新しい学年に向けて意気込んでいました。

受賞者は以下のとおり（敬称略）

- 「楽しい子育て全国キャンペーン」三行詩コンクール
佳作
粟ヶ窪小3年 下窪 咲太郎
- 未来へつなごう
「ふるさとの水土里子どもの絵画展 2022」
日本政策金融公庫農林水産事業本部長賞
大丸小5年 桐木平 希
- 第59回南日本硬筆展
鹿児島県知事賞
川辺小6年 太鼓 愛來

～JA津軽みらいりんご贈呈式～

毎年おいしいりんごをありがとう！



青森県平川市のJA津軽みらいから、市内幼稚園の園児、小中学校の児童生徒へりんごが贈られました。

この贈呈は、子どもたちが食育への理解を深めることを目的として、平成21年から始まったものです。式では成田代表理事専務より輪切りでの食べ方を教わったあと、子どもたちを代表して知覧小学校6年生の狩元琉桜さん、大隣楓斗さんが赤く丸々と実ったりんごを受け取り満面の笑みでお礼を述べました。

～市外企業3社が事業所を開設～

サテライトオフィス進出協定



3月13日、池田製茶(株)、(株)ザメディアジョンHRおよび(株)NHMの市外企業3社との進出協定締結式が知覧平和公園内の「379ワークターミナルPACBO（パクボ）」で行われました。

3社は、新規事業の展開や既存事業の拡充を目的にPACBO内のレンタルオフィスに事業所を設置し、協定を締結することで、本市での事業展開が円滑に行われるよう市との相互協力体制を構築しました。今回の進出によって、地域の課題解決や活性化に大きく貢献するものと期待されています。



～有限会社永照電気から学校へ～

CO₂モニター100台を寄贈



有限会社永照電気から市内の小・中学校に対して、CO₂モニター100台が寄贈されました。

この機器は、空気中の二酸化炭素濃度を測定し、換気が必要な状況になれば知らせてくれるなど、感染症予防対策に活用できるものです。代表取締役の河野洋一郎さんは、「マスクの着用が見直される中で、公共の場で感染症が流行することがないように活用して欲しい」と寄贈への思いを話しました。

～土砂災害防止絵画表彰～

県知事表彰・優秀賞を受賞



3月6日、土砂災害防止に関する絵画の表彰式が勝目小学校で行われました。

今回は、勝目小学校5年生の大隣亜美さんが県知事表彰・優秀賞を受賞し、賞状とその副賞が南薩地域振興局の建設部北園部長から授与されました。この賞は6月にある土砂災害防止月間の一環として、実施されたものです。

賞状を手にした大隣さんは「災害にあったことは無いが、危険な時は早めに逃げたい」と話しました。

～知覧町茶業青年の会～

中学卒業生へ桜知覧茶を贈呈



3月9日・10日、知覧町茶業青年の会から中学校を卒業する知覧中および川辺中の生徒たちへ知覧茶の贈呈を行いました。

卒業生のためだけに作った桜知覧茶に、「いよいよ旅立ちの時です。挑戦の時です。悔いなく自分を出し切ってください。」というメッセージカードを添えて贈呈しました。

卒業生はこれからも大きく羽ばたいてくれることでしょう。

～春のうんまかもん市～

暖かい春の陽気のなか4年ぶりに開催



3月17日、南九州市特産品協会主催の春のうんまかもん市が道の駅川辺やすらぎの郷で開催されました。

さまざまな特産品の販売のほか、餅つき体験や協会主催の「チャレンジ品評会」に出品された新商品の試食会などが行われ、多くの来場者で賑わいました。